

平成28年度 事務事業評価シート

章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	III	活力ある地場企業の育成
目標	地場企業の経営体質の改善、経営基盤の強化、経営の多角化、業種転換等を支援し、活力ある地場企業を育成する。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27
指標① 商業販売額（御・小売販売額）	千円	62,912,920	56,822,020	—	—	39,297,000	—	49,898,000	—
指標② 製造品出荷額等	千円	15,702,890	13,984,580	16,660,400	14,815,870	15,369,010	15,330,290	15,877,410	—
指標③ 融資制度（設備資金）利用件数	件	1	0	0	0	3	1	5	9
指標④ 登別市新産業創造活動事業申請件数	件	1	0	0	0	0	0	—	—
指標⑤ 法人市民税納付対象企業数	社	1,003	980	977	937	926	916	907	898

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 新たな事業展開の促進	① 経営革新の支援	・中小企業の経営革新や新たなビジネスの事業化、公共サービス分野における官民パートナーシップ(官と民の協働)研究等の取組を支援します。
1-②	1 新たな事業展開の促進	② 新分野進出への支援	・地域資源や技術を活用した地場産品の創出や新たな技術の事業化、新たなサービスの提供等の新たな分野に進出する取組を支援します。 ・CO2の削減と地域経済の活性化等につながる具体的な効果が見込まれる事業を支援し、環境と成長が両立する低炭素社会の実現を図ります。
1-③	1 新たな事業展開の促進	③ 販路開拓への支援	・各地域で開催されるイベント(物産展)への参加を支援し、ビジネスチャンス(事業機会)の拡大を図ります。 ・札幌圏の経済関係者との情報交換を通して市内企業とのネットワークを構築し、地場企業のビジネスチャンスの拡大を図ります。
2-①	2 安定した企業活動を支える良好な経営環境の創出	① 経営支援機能の充実	・商工会議所が、中小企業者の経営安定を図るために行う、中小企業者の組織強化、体质改善などの取組を支援します。
2-②	2 安定した企業活動を支える良好な経営環境の創出	② 経営基盤の強化	・商工業者の企業体质強化と安定した経営基盤づくりを支援します。 ・中小企業者の組織化への取組を支援します。 ・運転、設備資金を有利で融資し、安定した経営基盤づくりを支援します。 ・住宅改良に伴う低利融資を行い、住宅関連産業の受注機会の拡大を図ります。
2-③	2 安定した企業活動を支える良好な経営環境の創出	③ 地場利用運動の推進	・購買力の市外流出を止めし、地場産業における経済循環を向上させるため、商工業者や関係機関との連携を図りながら、地場での購買・消費を促す地場利用運動を推進します。
3-①	3 世代を超えた交流ができる商業空間の形成	① 地域コミュニティの中心としての役割強化	・商店街が地域コミュニティの中心となるための取組を支援します。 ・地域に根ざした商店街づくりを進めるため、商店街が取組む住民のニーズに対応した事業を支援します。

NO	施策	事業名 【事業事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業推 進フロ ンティ ア事 業	Plan - Do										第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24~H27)及び平成28年度における 事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方 向性 【H29以降】																		
									事業概要			事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【 単位 : 千円 】																						
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハートマークの場合は、該 段を記載	事業の内容	掲載法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案												
1	1-②	再生可能エネルギー等導入推進事業	観光 經濟 部	商工 労政 G	H26	H27	ハード 一般 会計	○	市内企業の技術を活用した再生可能エネルギー等の先進的な導入モデルとなるよう、総合福祉センターに再生可能エネルギー等の設備を設置し、再生可能エネルギー等の普及促進を図ることを目的とする。	H26	登別市総合 福祉セン ター	総合福祉センターに蓄電付太陽光発電システム、太陽熱利用給湯システム、地中熱及び施設排熱を活用した融雪システムを設置するため実施設計を行った。	上記のとおり	再生可能エネルギー等導入推進事業	再生可能エネルギー等導入推進事 業費補助金	国庫 支出金	道 支出金	地方債	その他	一般 財源	合 计	H26 以前	平成27年度に行なった実施設計に基づき、総合福祉センターに再生可能エネルギー等設備を設置するため実施設計を行なった。	終了	事業自体は平成27年度で終了したが、本事業の目的でもあった、市内技術を活用した再生可能エネルギー等設備の設置が完了したため。															
									H27	上記のとおり	平成26年度に行なった実施設計に基づき、総合福祉センターに導入した再生可能エネルギー等設備の設置工事を行った。																													
									H28	上記のとおり	上記のとおり	札幌のぼりべつ会と市内企業との交流の場として、札幌のぼりべつ交流プラザを開催した。 【内容】 講演「登別風景の現状と今後について」、情報交換（登別アーティストインレジデンス、登別ブランド推奨品、エントラ有効活用推進事業、再生可能エネルギー等導入推進事業） 【参加実績】33人 ・札幌のぼりべつ会 17人 ・登別市16人（うち経済関係者5名）																												
2	1-③	札幌のぼりべつ交流ブ ラザ	観光 經濟 部	商工 労政 G	H8	-	ソフ 一般 会計	○	札幌のぼりべつ会と市内企業とのネットワークを構築し、札幌圏との経済交流を深めることにより、地域経済の活性化を図ることを目的とする。	H26	札幌のぼりべつ会と市内企業との交流の場として、札幌のぼりべつ交流プラザを開催した。 【内容】 講演「登別の未来」提言事項に対する市長コメント、情報交換（市内企業3社からの自社の取組紹介）、講演「セントラル優勢の軌跡」、交流会 【参加実績】37人 ・札幌のぼりべつ会 23人 ・登別市14人（うち経済関係者4名）	上記のとおり	札幌のぼりべつ会と市内企業との交流の場として、札幌のぼりべつ交流プラザを開催する。	上記のとおり	交流プラザにおける情報交換等データ ー設定件数	件	3	4	4	4	4	国庫 支出金	道 支出金	地方債	その他	一般 財源	合 计	H26 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・											

NO	施策	事業名 【事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan・Do													Check			Action												
										事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間(H24～H27)及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況			評価	評価の判断理由、特記事項など(妥当性、有効性、効率性、成長)	今後の事業の方針性【H28以降】						
			事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案																
3	1-③	登別市商談会等出展補助金	観光経済部	商工労政G	H27	-	ソフト	一般会計	市内事業者等が、自ら製造・開発した製品、技術、サービス等の販路開拓に向けた取り組みを支援することにより、市内経済の活性化を図ることを目的とする。	H26		補助実績	件	-	6	6	6	6	国庫支出金	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金				H26以前	平成27年度より実施のため、支援による成果や事業者の意見を考慮しながら事業の改善について検討を行った。	維持	本事業は、市内事業者等の販路拡大支援のため、本事業の一層の活用に向けて周知に努めるとともに引き続き事業を実施していく。	市内事業者等の販路拡大支援のため、本事業の一層の活用に向けて周知に努めるとともに引き続き事業を実施していく。										
										H27	市内事業者	登別市商談会等出展補助金交付要綱					道支出金					H27	平成27年度より実施のため、支援による成果や事業者の意見を考慮しながら事業の改善について検討を行った。															
																	その他																					
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり				一般財源					H28	継続して事業に取り組んでいるほか、別に実施する『室蘭・登別「人・産業」創生パッケージ事業』において地方創生加速化交付金を活用し、室蘭市と連携して事業者の道外の商談会への出展補助を行っている。															
4	2-①	中小企業相談事業補助金	観光経済部	商工労政G	S47	-	ソフト	一般会計	登別商工会議所中小企業相談所が行う中小企業相談事業を支援することにより、市内中小企業者の経営の安定と発展を図ることを目的とする。	H26	登別商工会議所中小企業相談所	登別商工会議所中小企業相談事業にかかる費用等を補助した。 【事業実績】 ・相談事業：700件（巡回指導362件、窓口指導338件） ・講習会、講習会開催 ・個別指導1回（参加者2名） ・集団指導6回（参加者32名） ・金融の斡旋（件数37件・総額264,480千円）	中小企業基本法、商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する規則、中小企業相談事業補助金交付要綱	巡回・窓口相談企業数	件	700	1,236	1,300	1,300	1,300	1,300	国庫支出金					H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	本事業は、商工業者の経営基盤の安定と強化を図るものであり、市内における雇用環境の改善や地域経済の安定が図られるものと期待されることから、今後も継続して事業を実施する。	市内中小企業者の経営基盤の安定と強化を図るものであり、市内における雇用環境の改善や地域経済の安定が図られるものと期待されることから、今後も継続して事業を実施する。							
										H27	上記のとおり	上記のとおり【事業実績】 ・相談事業：1,236件（巡回指導607件、窓口指導629件） ・講習会、講習会開催 ・個別指導1回（参加者3名） ・集団指導6回（参加者137名） ・金融の斡旋（件数30件・総額257,000千円）					道支出金					H27	上記のとおり															
										H28	上記のとおり	上記のとおり【相談所の活動内容】 【相談所の活動内容】各種融資制度のあつせんに伴う資金計画等の指導、円滑な事業承継、講習会等の開催の支援など					金融貸付件数					H28	上記のとおり															
5	2-②	中小企業者事業資金利子補給金	観光経済部	商工労政G	S56	-	ソフト	一般会計	中小企業者等の資金調達に係る負担を軽減することにより、その事業活動を支援し、中小企業者等の経営の安定と発展を図ることを目的とする。	H26	中小企業特別融資制度の小口事業資金、団体事業資金、新分野進出支援資金、新分野支援資金の利用者	【補給率】小口事業資金 年0.40% 団体事業資金 年1.50% 新分野進出支援資金 年0.70% 【補給実績】6件（平成22年度以降）	登別市中小企業振興条例、登別市中小企業者事業資金利子補給要綱	新規申請件数（当該年度）	件	6	10	10	10	-	国庫支出金					H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	改善	近年において、利率に対応して利息が低額なため、その補給を受ける企業にとっては大きなメリットはなくなってきたているのが現状である。そのため、今後においては、当該事業に代わる事業の検討を行う。	-								
										H27	上記のとおり	上記のとおり【補給率】小口事業資金 年0.40% 团体事業資金 年1.50% 新分野進出支援資金 年0.70% 【補給実績】10件（平成22年度以降）					道支出金					H27	上記のとおり															
										H28	上記のとおり	上記のとおり【補給率】小口事業資金 年0.40% 团体事業資金 年1.50% 新分野進出支援資金 年0.70%				実施件数（当該年度）					H28	上記のとおり																
																合計					0	34	40	91	50	0	0											
6	2-②	中小企業特別融資積立金	観光経済部	商工労政G	S56	-	ソフト	一般会計	中小企業者等に低利の融資を行い、中小企業者等の円滑かつ積極的な事業活動を支援することにより、中小企業者等の経営の安定と発展を図ることを目的とする。	H26	中小企業等が低利の融資を受けられるよう、市が融資の原資となる積立金を金融機関に預託した。 【融資の種類】一般事業資金、団体事業資金、小口事業資金、事業所開設資金、小規模商工業近代化資金、新分野進出支援資金 【融資実績】8件	登別市中小企業振興条例、登別市中小企業特別融資要綱	融資申請件数（当該件数）	件	8	4	10	10	10	10	国庫支出金					H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	本事業は、北海道の類似制度と比較し、利率が低い資金や融資期間が長い資金がある。昨年度においては増額補正を行っており、また、本事業に対するニーズがうがええる。そのことから、今後も継続して事業を実施していく。	-								
										H27	上記のとおり	上記のとおり【融資の種類】一般事業資金、団体事業資金、小口事業資金、事業所開設資金、小規模商工業近代化資金、新分野進出支援資金 【融資実績】4件					道支出金					H27	上記のとおり															
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施中【融資の種類】一般事業資金、団体事業資金、小口事業資金、事業所開設資金、小規模商工業近代化資金、新分野進出支援資金 【融資実績】					その他	中小企業特別融資積立金繰入金				H28	上記のとおり															
												一般財源																										
												合計									34,000	42,000	54,000	46,000	46,000	46,000	46,000											

NO	施策	事業名 【事業コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業推 進フ ラ ン 揭 載事 業	Plan - Do													Check																	
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】					第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度における 事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項 など （妥当性、有効性、効率性、成 果）	今後の事業の方 向性 【H29以降】											
				事業の目的	年度	対象者等 ※ハートマー クの場合は、該 当名を記載	事業の内容	規制法令、条例、 要綱等を記載	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案																
7	2-②	登別市住宅 改良促進特 別融資積立 金	観光 経済 部	商工 政 G	H12	-	ソフ ト	一般 会計	市内の建設業者等を活用して住宅の改良を行う際に、低利の融資を受けられるよう、市が、融資の原資となる積立金を金融機関に預託した。 【資金種別及び利率】 住宅改良 1.95% パリアフリー改良 1.75%、新エネルギー開発改良 1.20% 【融資条件】 1件当たり融資限度額300万円・償還期間10 年以内 【融資実績】 0件	H26 市内の建設業者等を活用して住宅の改良を行う際に、低利の融資を受けられるよう、市が、融資の原資となる積立金を金融機関に預託した。 【資金種別及び利率】 住宅改良 1.95% パリアフリー改良 1.75%、新エネルギー開発改良 1.20% 【融資条件】 1件当たり融資限度額300万円・償還期間10 年以内 【融資実績】 0件	登別市住宅改良促進特別融資要綱	融資申請件数	件	0	0	3	3	3	3	国庫 支出金													H26 以前	新エネルギー開発改良の利率を1.75%から1.20%に引き下げた。	改善	本事業は、融資要件を市内の建設業者を利用し、住宅の改良工事を行う者に限定することで、地場産業の育成振興及び雇用の安定さらには市内経済の活性化が見込まれる。 市内の建築関連業者の振興を図るために、継続して実施していく。			
8	2-②	中小企業地 域経済振興 協議会経費	観光 経済 部	商工 政 G	H25	-	ソフ ト	一般 会計	地域経済の振興に係る総合的ビジョン及び中小企業振興に必要な施策について、大学教授等の有識者をアドバイザーとして招へいし、協議・研究を行った。 【事業実績】 ・協議会開催回数：16回 ・有識者招へい実績：2名	H26 登別市中小企業地域経済振興協議会を設置した。 地域経済の振興に係る総合的ビジョン及び中小企業振興に必要な施策について、大学教授等の有識者をアドバイザーとして招へいし、協議・研究を行った。 【事業実績】 ・協議会開催回数：16回 ・有識者招へい実績：2名	登別市中小企業地域経済振興基本条例	協議会開催回数	回	16	15	2	-	-	-	国庫 支出金													H26 以前	登別市中小企業地域経済振興協議会を設置するとともに協議会の運営会員を円滑に進めるための運営委員会を設置した。 地域経済の振興に係る総合的ビジョン及び中小企業振興に必要な施策について協議・研究を行った。	維持	市が策定する地域経済振興に係る総合的ビジョン及び中小企業振興に必要な施策について協議会を開催するための協議会の運営会員を円滑に進めるための運営委員会を設置した。 地域経済の振興に係る総合的ビジョン及び中小企業振興に必要な施策について協議・研究を行った。			
9	2-③	再生可能エ ネルギー普 及促進事業	観光 経済 部	商工 政 G	H25	-	ソフ ト	一般 会計	市民や事業者等の再生可能エネルギーに対する理解促進を図ることともに、市内における再生可能エネルギーに関する取組を紹介するパネルの展示会を開催した。	H26 西いぶり定住自立圆形成協議会と連携し講演会を開催したほか、市内小学校において、市内における再生可能エネルギーに関する取組を紹介するパネルの展示会を開催した。また本市における再生可能エネルギーを利用した新たな取組みの可能性について調査・研究を行った。	登別市再生可能エネルギー講演会の参加者数	人	78	75	100	100	100	100	国庫 支出金														H26 以前	事業実施中に不断の事業改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市民の再生可能エネルギーへの関心を高め、普及促進を図ることにより、新たな産業分野として市内事業者が事業を開拓しやすい環境を整え、技術の発展や受注機会の拡大などを市内経済の活性化につながることが期待されることから今後も継続して本事業を実施していく。			
10	2-③	子育て世帯 優先プレミ アム商品券 発行事業 （消費喚 起・生活支 援型）	観光 経済 部	商工 政 G	H27	-	ソフ ト	一般 会計	地域における消費喚起策や生活支援策を行う「地域住民生活等緊急支援のための交付金（消費喚起・生活支援型）」を活用し、プレミアム商品券及びリフォーム商品券を発行することで、市内店舗・事業者における市民の消費意欲を喚起し、市内経済の活性化を図ることを目的とする。	H26 登別市再生可能エネルギー講演会の参加者数	新規消費喚起額	千円	-	562,769	-	-	-	-	国庫 支出金													H26 以前	地域住民生活等緊急支援のための交付金（プレミアム商品券発行事業費）	継続	本事業は平成27年度の単年度事業であり、平成27年度をもって事業を終了する。 今後も市内経済の活性化に向けて、国や道の支援制度を積極的に活用する。				
11	2-④	子育て世帯 優先プレミ アム商品券 発行事業 （消費喚 起・生活支 援型）	観光 経済 部	商工 政 G	H27	-	ソフ ト	一般 会計	登別市再生可能エネルギー講演会の参加者数	登別市再生可能エネルギー講演会の参加者数	新規消費喚起額	千円	-	562,769	-	-	-	-	国庫 支出金																				

NO	施策	事業名 【事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan - Do												Check												
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など (妥当性、有効性、効率性、成果)	今後の事業の方針性 【H29以降】					
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハートマークの場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28目標	H29目標	H30目標	H31目標	名称	H26決算	H27決算	H28予算	H29予算案	H30予算案	H31予算案					
11	3-①	商店街活性化事業補助金 31331003	観光経済部 商工労政G	H23	-	ソフト	一般会計	商店街のにぎわい創出に寄与する事業を支援することで、商店街の活性化を図り、もって当市における商業の発展に寄与することを目的とする。	H26	「空き店舗活用事業補助金」 指定区域内にある空き店舗を活用して新たに事業を行う者に対して補助金を交付する。 【補助対象経費】補助対象事業を行う部分の空き店舗の賃借料 【補助割合】原則対象経費の2分の1、上限5万円 【補助期間】原則12ヶ月間 【補助申請】申請書類 「商店街活性化支援事業補助金」 「商店街活性化支援事業補助金」 市内商工会等 「商店街リフォーム事業補助金」 「店舗リノバーアー補助金」 店舗の全部又は一部について、修繕、補修、模様替え、増改築等を行う工事に対し補助金を交付する。 【補助対象経費】店舗の改造、改装に要する経費及び建物と一體となって機能する設備費 【補助率】補助対象経費の2分の1、上限20万円 【補助申請】申請書類	「空き店舗活用事業補助金」 登別市商店街活性化事業補助金交付要綱	空き店舗活用事業補助金交付件数(新規)	件	4	8	4	4	4	4	国庫支出金	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金		1,160						H26以前	空き店舗活用について、指定区域を商業地域及び近隣商業地域の全般に拡大し、より多くの出店希望者を支援する。また、商店会等が行う社会的課題に対応した事業の補助率と補助期間を拡充するほか、平成25年度からは商店街等が行う地域性を活かした事業実施の支援制度を新たに創設することとした。	維持	空き店舗活用事業については、市内への新規出店に係る相談が増加しており、市内での起業や出店が促されている。相談者から兼ねてより要望が寄せられていた、対象地域の市内全域への拡大を行うことで、市内での起業や出店がよりやすくなり、市内経済の一層の活性化が見込まれたため、平成27年度に改善を行った。	商店街のにぎわいの創出と活性化を図るために、検証を行いながら事業を実施していく。
H27	「空き店舗活用事業補助金」 市内にある空き店舗を活用して新たに事業を行う者に対して補助金を交付する。 【補助対象経費】補助対象事業を行う部分の空き店舗の賃借料 【補助率】補助対象経費の2分の1、上限5万円 【補助期間】原則12ヶ月間 【補助申請】申請書類 「商店街活性化支援事業補助金」 「商店街活性化支援事業補助金」 市内商工会等 「商店街リフォーム事業補助金」 「店舗リノバーアー補助金」 店舗の全部又は一部について、修繕、補修、模様替え、増改築等を行う工事に対し補助金を交付する。 【補助対象経費】店舗の改造、改装に要する経費及び建物と一體となって機能する設備費 【補助率】補助対象経費の2分の1、上限20万円 【補助申請】申請書類	「空き店舗活用事業補助金」 上記のとおり	空き店舗活用事業補助金交付件数(新規)	件	3	2	6	6	6	6	道支出金							H27	空き店舗活用について、対象となる業種と市内全域への拡大を行い、より多くの制度活用を促進し、市内での起業や出店を促していく。	維持	また、店舗のリフォームにより集客力向上や提供するサービスの向上を図ることを目的とした支援制度を新たに創設することとした。	商店街のにぎわいの創出と活性化を図るために、新設した店舗リフォーム補助金についても、交付決定となった各事業において順次に実施していくことから、今後も継続して事業を実施する。											
H28	上記のとおり	商店街活性化支援事業補助金件数(新規)	件	3	2	6	6	6	6	その他							H28	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり												